

普及活動情勢報告（令和7年6月分）

高吾農業改良普及所

非辛みシシトウの栽培技術習得に向けて～農業技術センター視察～



農業技術センターの非辛みシシトウハウス視察の様子。

5月22日、JA高知県越知シシトウ部会4名が農業技術センターの非辛みシシトウ「高育交シシ17号(以下17号)」を視察しました。今回の視察は普及所が、17号の試験栽培している生産者から「品種特性や管理方法を知りたい」という声を受けて、計画しました。

生産者からは、管理方法に関する質問や「17号の成長した姿がイメージ出来た」といった声が聞かれました。また、「樹勢が強く、整枝が難しい」という意見も出され、「整枝方法についてみんなで検討しよう。」と生産者が自ら今後の取り組みを計画することができました。

普及所は今後、整枝講習会を開催し、生産者が非辛みシシトウの特性に応じた管理ができるよう支援していきます。

協力隊へのユズ剪定指導 ～農業での就農を目指して～



ユズ剪定指導の様子

5月22日、普及所は仁淀川町ツボイにて仁淀川町の地域おこし協力隊4名に定植1年目のユズ幼木の剪定方法について現地指導を行いました。

まず資料で説明後、成木に向けて伸ばしたい候補枝の見極めや、不要な弱い枝の剪定について実践形式で指導を行いました。

協力隊からは、「枯れ枝の処理はどうすればいいか」「枝の切り口には早めに薬剤処理をするといいいことが理解できた」など実践を見据えた質問や意見が出されました。

普及所は今後も、仁淀川町の担い手となる協力隊に対し、就農後の所得確保に必要な茶、果樹などの技術習得に向けた指導を実施していきます。

サンショウの現地見学会の開催～サンショウの産地振興～



現地見学会の様子

普及所は6月14日、越知町内のサンショウ圃場において、新規栽培を希望する方を対象に現地見学会を実施し、6名が参加しました。参加者は生産者からサンショウの栽培方法や収穫などについて説明を受け、「収穫にかかる労力はどのようなものか」「水田跡地に新植する際に気をつけるべき点は何か」「販売価格は維持できるのか」など、具体的な質問を行いながら理解を深めました。

参加者からは「実際の作業イメージがつかめた」といった感想が寄せられ、サンショウ栽培に対する関心が高まりました。

普及所は今後、新規栽培希望者に対する栽培初期の管理等の指導を行い、サンショウ栽培が地域に根付くよう継続的にサポートしていきます。